

## あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

所在地 大分市判田台南三丁目5番4号  
団体名 大分市社会福祉協議会  
朗読ボランティアネットワーク  
代表者氏名 三原美奈子  
電話 090-4770-2221

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

### 記

- |                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| 1. 交付決定年月日     | 令和 4年 9月 1日                        |
| 交付決定番号         | 協働第 854号                           |
| 2. 事業名         | <u>絵本等の読み聞かせを中心とした施設・学校等への訪問活動</u> |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | <u>64,000 円</u>                    |
| 4. 補助金の概算交付額   | <u>0 円</u>                         |
| 5. 補助金の精算額     | <u>39,963 円</u>                    |
| 6. 事業の成果       |                                    |

大分市内の高齢者施設や障がい者施設、児童育成クラブ、保育園、こどもルーム等を訪問し、絵本等の読み聞かせを中心としたプログラムを実践するという活動を行ってきた。  
令和4度もコロナ禍にあり、その影響を受け、感染拡大防止の観点から施設への訪問自粛を余儀なくされた。しかし、回数は激減はしたものの万全な感染防止の対策を講じたうえで行った活動では笑顔や笑い声、温かい拍手等の反応をいただき訪問活動の意義を痛感した。  
また、活動の全面的再開に向けて、朗読研修会は継続して取り組んできた。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書  
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書  
(3)活動目標に関する報告書  
(4)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	大分市社会福祉協議会 朗読ボランティアネットワーク																	
事 業 名	絵本等の読み聞かせを中心とした施設・学校等への訪問活動																	
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。【】の中は校区となっています。</p> <p> <input type="checkbox"/> 大分中央【金池、荷揚、長浜、中島、住吉】  <input type="checkbox"/> 大分西部【春日、大道、西の台、八幡】  <input type="checkbox"/> 南大分【豊府、南大分、城南、荏隈】  <input type="checkbox"/> 滝尾【滝尾】  <input type="checkbox"/> 城東・原川【津留、東大分、日岡、桃園】  <input type="checkbox"/> 明野【明野】  <input type="checkbox"/> 鶴崎【鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添】  <input type="checkbox"/> 大南【戸次、判田、竹中、吉野】  <input type="checkbox"/> 植田【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、駕野、賀来】  <input type="checkbox"/> 大在【大在西、大在】  <input type="checkbox"/> 坂ノ市【坂ノ市、小佐井、丹生】  <input type="checkbox"/> 佐賀関【本神崎、木佐上、大志生木、佐賀関、一尺屋】  <input type="checkbox"/> 野津原【東部、中部、西部、今市】  <input checked="" type="checkbox"/> 市内全域         </p>																	
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等)  ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数															
	実施内容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に  年間を通じて施設・学校等での訪問ボランティア活動を実施している。 全てを表示できないので一部のみ記載																	
通年	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="544 1218 687 1267"> <u>保育園</u>            愛            なごみ            第2王子町         </td> <td data-bbox="692 1218 836 1267"> <u>概数/1回</u>            60            25            45         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1274 687 1323"> <u>幼稚園</u>            春日町            こどもルーム         </td> <td data-bbox="692 1274 836 1323">           60         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1330 687 1379">           植田            大南            大在         </td> <td data-bbox="692 1330 836 1379">           10            30            15         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1386 687 1435">           原新町            明治明野         </td> <td data-bbox="692 1386 836 1435">           15            20         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1442 687 1491">           高城            岡         </td> <td data-bbox="692 1442 836 1491">           20            20         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1498 687 1547"> <u>学校</u>            田尻小            分大附属小         </td> <td data-bbox="692 1498 836 1547">           40            40         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1554 687 1603"> <u>老健施設等</u>            八雲            安武デイ・ケア         </td> <td data-bbox="692 1554 836 1603">           30            15         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="544 1610 687 1659"> <u>むくどり文庫</u> </td> <td data-bbox="692 1610 836 1659">           把握不能         </td> </tr> </table>	<u>保育園</u> 愛 なごみ 第2王子町	<u>概数/1回</u> 60 25 45	<u>幼稚園</u> 春日町 こどもルーム	60	植田 大南 大在	10 30 15	原新町 明治明野	15 20	高城 岡	20 20	<u>学校</u> 田尻小 分大附属小	40 40	<u>老健施設等</u> 八雲 安武デイ・ケア	30 15	<u>むくどり文庫</u>	把握不能	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設等の対象者を考慮してプログラムを作成して実施する。</li> <li>プログラムは、絵本・紙芝居、パネルシアター、エプロンシアター、人形劇、ストーリーテリング、語り、手品、歌声、手遊び歌、お絵かき歌、リハビリ用体操等を組合せ構成する。</li> <li>視覚からの情報を得ることが困難な方々に向け、毎月1回発行の「市報おおいた」の録音を行う。</li> </ul>
<u>保育園</u> 愛 なごみ 第2王子町	<u>概数/1回</u> 60 25 45																	
<u>幼稚園</u> 春日町 こどもルーム	60																	
植田 大南 大在	10 30 15																	
原新町 明治明野	15 20																	
高城 岡	20 20																	
<u>学校</u> 田尻小 分大附属小	40 40																	
<u>老健施設等</u> 八雲 安武デイ・ケア	30 15																	
<u>むくどり文庫</u>	把握不能																	

<p>使用した 広報手段と その効果</p>	<p>使用した広報手段（チラシの作成、ホームページ、パンフレットの作成等）</p> <p>コロナ禍により活動を縮小したため、新たな広報活動は行っていない</p>
	<p>今年度行った広報の効果</p> <p>特になし</p>
<p>事業の成果</p>	<p>地域への効果について（事業を実施した結果、対象地域にどのような効果があらわれたのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍にもかかわらず、訪問活動の依頼があり、感染予防等万全な体制で活動を継続することができた。</li> <li>・コロナ禍で、施設・学校等は新規感染者拡大防止対策に苦心しているにもかかわらず訪問活動を継続できたことは、これまでの実績による良好な信頼関係ができているおかげであると思っており感謝している。</li> </ul>
	<p>市民への効果について（市民にとってどのような効果があったか、市民福祉の向上にどうつながったのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多種多様な施設等を訪問し、活動させていただいている。それぞれの訪問先のニーズに応じたプログラムを構成し読書の楽しさを伝えるという目標達成に努めている。高齢者施設では、「朗読等により読書の楽しみが得られた」「刺激になって元気が出た」等の声をいただいた。障害者支援施設等では、毎回、最前列で参加してくださる方々等楽しみに待っていてくれることは私たちにとって何よりのやりがいを感じる場になっている。また、子どもたちの純粋な反応には、私たちがパワーをもらい、次の活動のエネルギーとなっている。</li> <li>・施設等外部からの空気を運ぶことで、私たちのできることを模索しながら活動を続けていきたい。</li> <li>・「視覚」からの情報を得ることが困難な方に市報を「音声」に換えて届けることができている。</li> </ul>
<p>来年度に 向けた課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため活動の制限が続いた。しかし、コロナの収束とともに再開の兆しが見えてきた。以前と同様の活動ができるよう会員の朗読技術向上や朗読ボランティアへの意欲の喚起に努める必要がある。</li> <li>・現状では、読み聞かせ等のボランティア活動を受け入れる事業所の新規開拓は難しいが地道な活動を継続することで今後も取り組んでいきたい。</li> </ul>

# あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称： 絵本等の読み聞かせを中心とした施設・学校等への訪問活動

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金収入	39,963	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入		
事業収入		
寄附金収入		
その他		
合計	39,963	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
報償費		
旅費	39,963	施設・学校等訪問に係る交通費(自家用車燃料費、バス料金等)
消耗品費		
燃料費		
食糧費		
印刷製本費		
通信運搬費		
広告料		
保険料		
手数料・委託費		
使用料・賃借料		
原材料費		
備品購入費		
合計	39,963	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

## 活動目標報告書

### 1 自己収益（※）拡大に向けて

(1) 目標としていた自己収益金の総額  円

(2) 今年度の自己収益金の総額  円

(3) 自己収益拡大に向けた具体的な取り組み  
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

・コロナ禍により活動縮小が続いているため、会員の負担を軽減した。

記入例：①会員加入の呼び掛けを行った結果、入会者の獲得に成功し、会費収入を増加させることができた。

②協賛企業の呼び掛けをこれまで以上に実施してきたが、景気の流れに左右されることもあり、新規開拓はできなかった。

③来年度も企業への呼び掛けを継続し、企業協賛金の拡大に努めていきたい。 など

### 2 受益対象者を増加させるための取り組み

(1) 目標としていた受益対象者数  人 (延べ人数)

(2) 今年度の受益対象者数  人 (延べ人数)

(3) 受益対象者数の増加に向けた具体的な取り組み  
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

・コロナの感染拡大防止のため活動が激減したが、活動再開に向けて、会員の朗読技術の向上に努め、これまで培ってきた読み聞かせ活動ができるように取り組んできた。

・コロナ禍のため現状では、読み聞かせ等活動を受け入れる事業所の新規開拓は難しい状況が続いているが地道に取り組んでいきたい。